

学習プログラム 4年「社会」 5/18~

「ゴミのしよりと再利用」

<保護者の皆さんへ>

社会の学習は、これから生きていく子供たちがよりよい社会を築いていくための基礎を作るための学習です。今回は、健康を保つためにどのようなことが大切なのかを考えます。また、練馬区では、年間25万tをこえるゴミが出ており、90億円以上の税金がかかっています。埋め立てできる場所も少なくなってきました。この単元では、任せるばかりでなく、自分達にもできることを学習していきます。



これから、ゴミのしよりと再利用についての学習をします。
 いまのまま、ゴミを出していると日本は大変なことになってしまいます。
 そうならないように、この学習を通して少しでも自分達にできることをふやしていきましょう。教科書は「わたしたちの練馬区・東京都」を使います。
 次のページのプリントを点線で切り取って、ノートにはってから学習しましょう。

家から出るゴミ調べは終わったかな？
 調べて疑問に思ったことは、何かあったかな？きっとみんなが考えたろう疑問を解決しながら勉強を進めていくよ。1日の学習で、だいたいノート1ページ分ずつ進みます。余った場合は、感想を書きましょう。

【1日目】 5/18

まずは、教科書P36

練馬区民一人が1日出すゴミは、668g

練馬区全体で1日出るゴミの量は、695000kg

毎日ゴミ収集車400台分にもなります。このゴミはいったいどこへ行くのでしょうか。

_____の部分教科書に書きこみましょう。

- ①  にそって切り取り、ノートの上の部分にはりましょう。
- ② 問題に答えましょう。

ノート見本

プリント

① (1).....
 (2).....
 (3).....

②.....
 <感想>

【2日目】 5/20 【4日目】 5/25



- ①  にそって切り取り、ノートの上の部分にはりましょう。
- ② 問題に答えましょう。

【3日目】 5/22



- ①  にそって切り取り、ノートの上の部分にはりましょう。
- ② まちがっているところを×で消し、正しい言葉を書きましょう。

<答え>

ゴミのしよりと再利用①

答え① (1) 6種類

- (2) ゴミの収集日がちがうから 決められているから など
- (3) 毎日必ず出るゴミだから 匂いがあるゴミだから など

- ② 可燃ゴミ・・・水をよく切ってから出している。
- 不燃ゴミ・・・洗ってきれいにしてから

など 家庭で行っていることが書けていれば○



ゴミのしよりと再利用②

答え① (1) 3人が乗っている。

- (2) 協力して素早くゴミを集めるため
- (3) ゴミを積み残さないように計画的に行っている。
- (4) ヘルメット 背中と胸の反射テープ 手ぶくろ

- ② 練馬区では、1日におよそ36万袋のゴミがだされるので、集める人が足りなくなってしまったり、車が足りなくなってしまったり、処理場がいっぱいになってしまったりするから。 などの理由で分けています。

ゴミのしよりと再利用③

答え (1) 給食工場 → 清掃工場

(2) ハンガー → バンカ シャベル → クレーン

(3) 「る」 → 「ろ」(炉) 2分の1 → 20分の1

(4) 「ほい」 → 「はい」 スライム → スラグ
 かさ立て → うめ立て

(5) 「ちりとり」 → 「ちり」 サンタさんの出入り口 → えんとつ

(6) 元気エネルギー → 熱 ガス → 電気
 温泉 → 温水プール

(7) うめぼし → うめ立て そ小ゴミ → そ大ゴミ
 ミルフィーユ → サンドイッチ

ゴミのしよりと再利用④

答え① (1) どんどんうめ立てられている。 形が変わってきている など

(2) ゴミがぐちゃぐちゃになっている。 くさそう。 きたない。 鳥がいる。

- ② (1) エコバックを持って行く。 食べ残しをしない。 物を大切に使う。 など
- (2) ビンの中身がなくなったらお店に返す。 フリーマーケット。 など
- (3) 古紙、カン、ペットボトルなど分別してゴミを出す。 など

4年「社会」ごみのしよりと再利用 5/18~

5/18 ごみのしよりと再利用① P37を見て答えましょう。

①おうちの人ゴミを出しているときに、気をつけていることは何だろう。

- (1) 集積所ごみを何種類に分けていますか？
- (2) なぜごみを分けているのですか？
- (3) 可燃ゴミが週に2回収集されるのは、なぜだろう。

②可燃ごみや不燃ごみを出すときに、気をつけていることを書きましょう。
お家の方にインタビューしてもいいです。

5/20 ごみのしよりと再利用② P37・38を見て答えましょう。

① ごみを集めているときに、工夫しているところはどこだろう。

- (1) 清掃車には何人の人が乗っているのでしょうか。
- (2) なぜ清掃車にはこんなに乗っているのでしょうか。
- (3) 曜日や時刻、道順を工夫しているのはなぜでしょう。
- (4) P38の写真の中には、安全に作業するため工夫が3か所あります。どこでしょう。

② 同じ練馬区でも、地域によって収集日が違うのはなぜだろう。
ヒント 1日に36万個のごみぶくろを90台の清掃車（パッカー車）が6おうぶくしています。

5/25 ごみのしよりと再利用④ P43・44・49を見て答えましょう。

① 空から見たうめ立て処分場の様子から探してみよう。

- (1) ①~④の写真から気が付いたことを書きましょう。
- (2) P43の平成7年ごろのうめ立て処分場の様子の写真を見て気が付いたことを書きましょう。

② ごみをへらすためには、P49のような取り組みが大切です。
おうちおなかや生活でやっていることを探してみよう。

3RってリデュースReduce・・・ごみになるものをなるべく減らす。

リユース Reuse・・・一度使ったものをごみにしないで何度も使う。

リサイクルRecycle・・・使い終わったものを再び資源としていかす。

- (1) リデュースReduce のものを探して書きましょう。
- (2) リユース Reuse のものを探して書きましょう。
- (3) リサイクルRecycleのものを探して書きましょう。

5/22 ごみのしよりと再利用③

① ダウトを探せ P39~42を見て、まちがいを見つけて、正しく直しましょう。

(1) 集められた粗大ごみは、給食工場に運ばれます。(のこり1こ)
もやせる

(2) 集められたごみは、ごみハンガーに集められます。ここでは、24時間シャベルを
つかってゴミをかき混ぜています。それは、色々なごみを混ぜることで燃やす際のむら
をなくすためです。(2こ)

(3) 燃やせるごみを燃やす場所は「る」とよばれています。はじめの段で、水分を蒸発
させ、燃ややすくしてから下の方に送っていきます。ごみは燃やすことで、2分の
1の大きさになり、においもほとんど消えます。(2こ)

(4) ごみを燃やした後のにのこる「ほい」は、セメントやスライムにされ、工事現場で
つかわれます。東京湾にあるかさ立て処分場に運ばれたりもします。(3こ)

(5) 燃やした後のけむりは、こまかい「ちりとり」や「はい」を取りのぞいたり、ガス
をきれいにしたりしてから、サンタさんの出入り口から出しています。(2こ)

(6) 練馬清掃工場では、ゴミを燃やしてできる元気エネルギーを利用して、ガスをつく
ったり、温泉や地いきのれいだんぼうにも利用したりしています。(3こ)

(7) 燃やせないゴミはうめぼし処分場、そ小ごみは金やアルミの回収をした後うめ立て
処分場にはこぼれ、ミルフィーユしてうめています。(3こ)

コラム：清掃工場の煙突が高いのは、ごみを燃やした時に出てくる水蒸気の温度を下げるためです。
(水蒸気とは、やかんでお湯を沸かしたときの湯気のこと)